

平成27年度 事業報告

I 事業の総括

平成27年度、本会は、1 生涯スポーツ社会の実現、2 競技力の向上、3 次代の健全育成という三つの基本方針の下、加盟団体及び関係機関・団体と連携協力し、公益4事業、収益2事業及び本会運営事業を積極的に推進した。

主要事業として、前年度の日本スポーツマスターズ大会・日韓スポーツ交流事業に続き、第70回国民体育大会関東ブロック大会を開催した。

公益1＝生涯スポーツ振興事業では、総合型地域スポーツクラブ事業や広域スポーツセンター関係諸事業を通じてスポーツの魅力を発信、総合型地域スポーツクラブは8クラブ創設することができた。

公益2＝競技力向上事業では、第70回国民体育大会をはじめ、ジュニアアスリートアカデミー事業とプラチナキッズ発掘育成事業との連携強化を中心に各競技団体及び中・高体連への支援・連携等に努め、多くの成果を挙げた。

特にプラチナキッズ事業は、第1期生＝伊地知真優さんが、冬季ユースオリンピック・スケルトン競技の日本代表選手として活躍する快挙があった。

公益3＝スポーツ少年団事業では、東日本大震災復興祈念事業をはじめ、県・関東・全国等大会の開催・派遣、各種指導者の養成等を実施し、スポーツ少年団の充実に努めた。一方、残念ながら2015年スポーツ界を挙げて暴力等の絶滅宣言を行ったにも拘わらず、依然として同種の行為が発生しており、今後も宣言の実現＝絶滅に向け取り組む必要がある。

公益4＝スポーツ総合センター運営事業では、老朽化施設・設備等の修理・修繕に加え、利用者サービスの向上に努めた。利用者はアイスアリーナの宿泊利用の増加もあり約1万人の増加となった。

収益1＝大宮公園スポーツランドの運営、収益2＝埼玉アイスアリーナの管理運営は、両事業とも順調に推移し、アイスアリーナの年間利用者数は、当初予測の約1.5倍となった。

II 事業報告

公益1 生涯スポーツ振興事業

1 総合型地域スポーツクラブの育成推進

【内容】 埼玉県と連携・協力して、地域住民による自主的、主体的な総合型地域スポーツクラブの組織化を図るため下記の業務を実施した。

(1) クラブアドバイザーの配置(2名)

日本スポーツ振興センター及び日本体育協会から配置され、クラブの設立や活動及び事務・経理処理等クラブ運営全般について指導・助言ができる者。(日本体育協会の有資格者等)

(2) 生涯スポーツアシスタントの配置(1名)

県委託業務で配置され、クラブの設立や活動及び事務・経理処理等クラブ運営全般について指導・助言ができる者。

(3) 広域スポーツセンター業務

埼玉県の委託を受け、主に総合型地域スポーツクラブに興味をもち、立ち上げようとしている人やスポーツクラブ等からの電話及び来所相談に対し専門的な助言を行うとともに、総合型地域スポーツクラブ等の要請に応じて会議等に出席し、専門的な助言を行うなどの業務を実施した。

総合型地域スポーツクラブ等の活動状況について適宜把握し、総合型地域スポーツクラブの活動実態に関する調査を行なった。

2 総合型地域スポーツクラブの支援業務

(1) 総合型地域スポーツクラブの設立支援

ア 未育成市町村への総合型地域スポーツクラブへ設立に向けた普及・啓発活動

〔事業内容〕 市町村のスポーツ関係担当者や県または市町村、クラブ等の説明会や会議に赴き、総合型地域スポーツクラブの意義や必要性等を説明した。併せて説明会の出席者等からクラブ設立に欠かせないキーパーソンの発掘を行った。

〔実施回数〕 延べ13回(5市町村)

〔実施会場〕 滑川町、宮代町、三芳町、川島町、小川町

〔参加者〕 延べ77名(行政関係者及びクラブづくりに意欲のある者)

イ 総合型地域スポーツクラブ設立を目指す団体、創設支援クラブへの指導・助言

〔事業内容〕 本会のクラブアドバイザー等がクラブ運営の指導・助言を行い、平成27年度は新たに8クラブが設立された。

- ・NPO法人 World Sports Family (戸田市)
- ・総合型地域スポーツクラブスポ吉 (吉見町)
- ・ふくはらスポーツクラブ (川越市)
- ・総合型スポーツクラブみやしろ (宮代町)
- ・滑川ふあいぶるクラブ (滑川町)
- ・一般社団法人飯能インターナショナル・スポーツアカデミー (飯能市)
- ・一般社団法人総合型地域スポーツクラブ絆 (三芳町)
- ・一般社団法人深谷スポーツ文化倶楽部 (深谷市)

〔実施回数〕 延べ25回(8クラブ)

〔実施会場〕 各クラブのクラブハウスや公共施設等

〔参加者〕 延べ232名(クラブの運営に関わる者)

(2) 総合型地域スポーツクラブの活動支援

ア 総合型地域スポーツクラブ、自立支援クラブの運営・活動に関する指導・助言

〔事業内容〕 本協会のクラブアドバイザー等の指導・助言を経て設立した総合型地域スポーツクラブの活動状況や運営状況など現地ヒアリングや指導・助言を行った。

〔実施回数〕 延べ114回(86クラブ)

〔実施会場〕 各クラブのクラブハウスや公共施設等

〔参加者〕 延べ182名(クラブの運営に関わる者)

イ 活動実態調査の実施

〔事業内容〕 県内の総合型地域スポーツクラブの活動状況や課題等を把握し、今後の育成推進や活動支援に資することを目的として概要調査を行った。

〔対象〕 86クラブ

(3) 一般社団法人彩の国SCネットワークの支援

一般社団法人彩の国SCネットワークに対し、運営における指導・助言を行った。

ア 総会

〔実施期日〕 平成27年5月23日(土)

〔実施会場〕 浦和コミュニティセンター第13集会室

〔参加者〕 31クラブ46名

イ 協議会(クラブミーティング)

〔実施期日〕 平成27年11月15日(日)

〔実施会場〕 春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」

〔参加者〕 20クラブ86名

ウ ステップアップ研修会

総合型地域スポーツクラブの運営を円滑に進めるため、クラブマネージャー及び事務局スタッフ等の資質向上を図ることで、持続可能な運営体制を構築する機会を提供できた。

〔実施時期〕 平成27年8月7日(金)・9月11日(金)・10月9日(金)・11月6日(金)・12月11日(金)・平成28年2月26日(金) 計6回

〔実施会場〕 浦和コミュニティセンター他

〔参加者数〕 延べ 88名

(4) スポーツイベント等開催支援事業

〔事業内容〕 埼玉県スポーツ推進計画に則り、県内の総合型地域スポーツクラブが地域住民を対象として行うスポーツイベント等の開催を支援した。

〔実施回数〕 8事業 1事業限度額20,000円

〔実施会場〕 各クラブ等の指定会場

〔参加者〕 約520名(1事業平均65名)

(5) 埼玉県クラブマネージャー・日本体育協会公認アシスタントマネージャー養成講習会の開催

〔事業内容〕 総合型地域スポーツクラブの円滑な運営とクラブ員の充実したクラブライフを可能とする、クラブ経営・運営・企画立案等の能力を養成するための講習会を開催した。なお、受講者のうち希望者が日本体育協会公認アシスタントマネージャー検定試験を受験した。

〔実施時期〕 平成27年6月27日(土)・28日(日)・7月4日(土)

〔実施場所〕 スポーツ総合センター 301・302研修室

〔参加人数〕 22名(うち、公認アシスタントマネージャー修了者18名)

〔経費〕 公認アシスタントマネージャー受講料金：7,400円(希望者のみ)

内訳：受検代：2,160円、テキスト代：2,000円、修了証明書発行料：3,240円

(6) 広報活動

ア 総合型地域スポーツクラブに係わる情報提供

〔事業内容〕 総合型地域スポーツクラブの支援業務等で得た情報を基に、各クラブの他、行政担当者やマスメディアなど随時情報提供を行った。

イ ホームページの掲載・更新

〔事業内容〕 総合型地域スポーツクラブの支援業務等で得た情報やクラブ作りのノウハウを本会ホームページに掲載・更新を行なった。

ウ 広報啓発用パンフレットの作成

〔事業内容〕 総合型地域スポーツクラブ啓発用パンフレットを5,000部作成し、県内各市町村及び各市町村体育協会等に配布した。

3 生涯スポーツ・相談業務の受託

埼玉県の委託を受け、生涯スポーツの普及促進を図るため、スポーツ人材バンクの運用業務や、健康体力づくりに関する業務を行った。

(1) スポーツリーダーバンクの運営

〔事業内容〕 各種スポーツ・レクリエーション活動の実技、理論、健康、安全に関する指導者を登録し、県民の養成に応じて指導者を紹介した。併せて指導者名簿を作成した。

ア 平成27年度登録者 2,954名

活動依頼件数 274名

活動状況延べ日数 42,201日

イ 運営委員会

〔実施時期〕 平成27年7月15日(水)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 会議室

〔経費〕 委員会謝金 外部委員1名 10,000円

ウ 登録者研修会

〔実施時期〕 平成28年1月17日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂

〔参加者〕 スポーツリーダーバンク登録者 104名

(2) スポーツボランティアバンクの運営及び運営委員会の開催

〔事業内容〕 各種スポーツ行事のサポート役とし不可欠な運営スタッフをスポーツボランティアとして登録し、市町村及びスポーツ大会主催者等からの依頼を受け、積極的なスポーツボランティア活動を支援した。また、これらを活用するため、スポーツボランティア制度の周知や活用状況等の調査を行った。

ア スポーツボランティア情報発信

〔依頼件数〕 33件

〔活動人数〕 2,116名

イ 運営委員会(スポーツリーダーバンクの運営委員会と兼ねる)

ウ スポーツボランティア研修会

〔実施期日〕 平成27年7月5日(日) 2講座

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加者〕 56名

(3)生涯スポーツリーダー研修会の開催

〔事業内容〕 スポーツ・レクリエーションに対する県民の多様なニーズに応えるため、県内のスポーツ指導者に対して、スポーツ理論と実技の指導法に関する研修会を開催した。また、参加者対象のアンケートを実施し、集計分析を行った。

〔実施期日〕 平成27年5月24日(日) 2講座

平成27年6月21日(日) 2講座

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂及び多目的室・アリーナ(両日)

〔参加者〕 平成27年5月24日(日) 125名

平成27年6月21日(日) 67名

(4)スポーツ医・科学研修会の開催

〔事業内容〕 安全で効果的なスポーツ活動を実践するため、県内のスポーツ指導者等を対象にスポーツ医・科学の理論と実践に関する研修会を実施した。また、参加者対象のアンケートを実施し、集計分析を行なった。

〔実施期日〕 平成27年11月8日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂・アリーナ

〔参加者〕 66名(2講座)

(5)運動競技者体力測定の実施

〔事業内容〕 運動競技者の体力レベルの把握と体力の課題を明らかにし、競技力の向上を支援することを目的として、トレーニング方法の改善や指導に活かせる体力測定を実施した。

〔実施期日〕 第1回 平成27年11月22日(日)

第2回 平成27年12月13日(日)

第3回 平成27年12月20日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 測定室・体育実習室(全日)

〔参加人数〕 第1回 県立坂戸西高校サッカー部 19名

埼玉県空手道連盟推薦選手 14名

第2回 県立深谷第一高校陸上部 11名

ウエイトリフティング高校推薦選手 11名

第3回 上尾市立大石南中学校サッカー部 7名

彩の国プラチナキッズ修了生(3回生：中学2年) 12名

4 生涯スポーツ地域振興助成事業の実施〔助成(補助)事業〕

〔実施内容〕 県内広域地区の各種スポーツの振興を図るため、二市町村以上の団体の交流事業に助成(補助)をした。

〔実施時期〕 平成27年4月20日(月)から平成28年3月22日(火)

〔実施会場〕 戸田スポーツセンター他

〔参加者〕 46市町 18事業 9,658名

〔助成額〕 定額100,000円(総額の1/2助成：一事業総額200,000円以上)

5 市町村体育協会連絡会議の開催

〔事業内容〕 地域における生涯スポーツの振興を図るため、市町村体育協会との意見・情報交換を行うとともに、関係機関・関係者との連携を強化した。

〔実施期日〕 東部：平成27年6月30日(火) 14:00～

西部：平成27年7月6日(月)14:00～

南部：平成27年7月3日(金)14:00～

北部：平成27年7月8日(水)14:00～

〔実施会場・参加者〕 東部：久喜市菖蒲総合支所 45名

西部：東松山市民文化センター64名

南部：桶川市東公民館 46名

北部：本庄市はにぽんプラザ 32名

6 日本体育協会公認スポーツ指導者養成講習会の開催

(1) 日本体育協会公認競技別指導者養成講習会の開催(指導員)

〔事業内容〕 県内各地域において、初心者を対象とするスポーツ教室等の指導者を養成した。

ア バドミントン

〔実施期間〕 平成27年9月26日～11月1日(5日間)

〔参加者数〕 13名

イ ソフトボール

〔実施期間〕 平成27年11月15日～12月6日(5日間)

〔参加人数〕 28名

ウ バスケットボール(独自事業)

〔実施期間〕 平成27年11月21日～12月13日(6日間)

〔参加人数〕 32名

合 計 73名

※バスケットボール(独自事業)のみ、受講管理料を日本体育協会へ支払

(2) 日本体育協会公認競技別指導者養成講習会の開催(上級指導員)

ア 卓球

〔実施期間〕 平成27年12月20日～平成28年2月6日(3日間)

〔参加人数〕 37名

(3) 日本体育協会公認アシスタントマネージャー養成講習会

公益1-2-(5)に掲載済み

7 県民総合体育大会及び埼玉県駅伝競走大会の支援

〔事業内容〕 埼玉県、埼玉県教育委員会及び関係団体とともに実行委員会を設置し、企画・運営に参画し、併せて資金の提供を行なった。

(1) 平成27年度第28回県民総合体育大会の開催

「埼玉県実行委員会」埼玉県・埼玉県教育委員会・公益財団法人埼玉県体育協会・特定非営利活動法人埼玉県レクリエーション協会・埼玉県スポーツ推進委員協議会・各市町村・各市町村教育委員会・各市町村体育協会・各市町村レクリエーション協会・一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

〔実施時期〕 通年(参加する団体の大会全てが県民総合体育大会の一部となります)

〔参加人数〕

ア 競技部門 286大会 166, 735名

・本会加盟競技団体・県高等学校体育連盟大会・県中学校体育連盟大会・県高等学校野球連盟大会・県スポーツ少年団大会・特別支援学校大会・ふれあいピック大会・障害者スポーツ大会関係団体

イ コミュニティ部門 74大会 29, 305名

ウ レクリエーション部門 30大会 13,050名
エ 県レク協加盟種目団体大会・県小体連地区スポーツ大会 106大会 187,972名
オ スポーツフェスティバル大会 7,000名
総計 497大会 大会参加者総数 404,062名
〔経費〕 支払助成金：実行委員会経費の負担(150,000円)

(2) 埼玉県駅伝競走大会

「埼玉県駅伝競走大会実行委員会」埼玉県・埼玉県教育委員会・公益財団法人埼玉県体育協会・一般財団法人埼玉陸上競技協会・埼玉県学校体育協会・読売新聞東京本社さいたま支局・さいたま市・上尾市教育委員会・桶川市教育委員会・北本市教育委員会・鴻巣市・鴻巣市教育委員会・行田市教育委員会・熊谷市・熊谷市教育委員会

ア 第5・6部(中学生：兼全国中学校駅伝大会予選)

〔実施期日〕 平成27年11月7日(土)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場及び特設周回コース

〔参加者〕 5部 中学校男子 63チーム(6区 18.26km)
6部 中学校女子 63チーム(6区 12.26km)

イ 第1～4部

〔実施期日〕 平成28年2月7日(日)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園他特設コース(スタート：さいたま新都心)

〔参加者〕 1部 一般男子 25チーム(新都心―熊谷 6区 42.195km)
2部 市町村男子 24チーム(新都心―熊谷 6区 42.195km)
3部 高校男子 39チーム(新都心―熊谷 6区 42.195km)
4部 高校・一般女子 24チーム(鴻巣―熊谷 5区 20.7km)

計112チーム

〔支払助成金〕 実行委員会経費の負担(ア・イで2,500,000円)

8 埼玉県スポーツ振興まちづくり推進会議との提携

(1) スポーツ通勤の促進

スポーツをする時間が取れない多忙なビジネスパーソンに対し、健康の維持増進とリラクゼーション等を図り、環境保護(CO2の削減)にも期待出来るスポーツ通勤を促進に取り組んだ。

〔事業内容〕 スポーツ振興課が実施するスポーツ通勤のイベントに協力し、動体視力測定や体力測定機器の無料貸出しを行なった。

(2) 「県民スポーツの日」連携事業

〔事象内容〕 個人利用のトレーニング場の無料貸出しをおこなった。

9 スポーツ活動の支援事業の充実

(1) 国民体育大会実施競技団体スポーツ安全管理推進活動の実施

〔事業内容〕 国民体育大会に本県を代表して参加する監督・選手が安心して大会に望めるように、日本体育協会が実施する国民体育大会傷害補償制度の加入促進を図った。

〔加入実績〕 国民体育大会参加者傷害補償制度加入者数 1,151名

(2) 秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会の支援

主催：秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会実行委員会(構成メンバー：一般社団法人埼玉県自転車競技連盟・埼玉県・埼玉県教育委員会)

〔実施期日〕 平成27年9月20日(日)

〔実施会場〕 秩父市特設周回コース

〔参加者数〕

部 門	距離	参加者数	部 門	距離	参加者数
一般男子	75.3km	75名	市民レーサーC	21.6km	80名
高校生A	42.9km	76名	マスターズ	21.6km	68名
高校生B	21.6km	48名	女子	10.8km	28名
市民レーサーA	42.9km	68名	中学生	10.8km	8名
市民レーサーB	42.9km	76名			
計 9部門					527名

〔支払負担金〕 協賛金200,000円

10 スポーツ関係団体運営補助事業の実施

県民のスポーツ活動の窓口となる市町村体育協会及び県を単位とする競技団体に対して、その活動が円滑に行われるように各団体の運営費を補助した。

(1) 本会加盟団競技団体運営補助事業

〔補助金額〕 市町村体育協会：一市町村40,000円+人口×1.5円(千円以下切り捨て)

(2) 本会加盟団競技団体運営補助事業

〔補助金額〕 競技団体：一律150,000円

(3) 学校体育団体等補助事業

〔事業内容〕 本会の他に県を単位とするスポーツ関連の統括団体の県費補助金を取り纏めて手続きをすることにより、円滑な要求活動と事務の効率化を図った。

〔取扱い団体〕 埼玉県学校体育協会・埼玉県高等学校体育連盟・埼玉県中学校体育連盟・埼玉県女子体育連盟・埼玉県小学校体育連盟・特定非営利活動法人埼玉県レクリエーション協会・埼玉県スポーツ推進委員協議会、7団体

11 顕彰事業

(1) 埼玉県体育賞

〔事業内容〕 埼玉県の体育・スポーツの振興・発展に貢献し、その功績顕著な者及びスポーツ界で優秀な成績を収めた者に対し、埼玉県体育賞を贈りその栄誉をたたえた。

〔実施時期〕 平成28年3月12日(土)

〔実施会場〕 さいたま共済会館ホール

〔受賞者〕 受賞者総数：49団体(351名) 個人338名 合計689名

ア 功労者表彰 競技団体 33名 市町村体育協会 53名 功労賞総数 86名

イ 優秀選手賞 国際大会 優勝 個人 37名
 準優勝 個人 9名
 三位 個人 16名
 入賞 個人 1名
 全国大会 優勝 33団体(223名) 個人 94名
 準優勝 7団体(52名) 個人 41名
 三位 9団体(76名) 個人 40名

ウ 栄光賞 栄光旗 埼玉栄中学校 バドミントン部
 栄光楯 宮本 陽輔(自衛隊体育学校：水泳)

山崎弥十郎(埼玉栄高等学校：レスリング)
 石黒 峻士(花咲徳栄高等学校：レスリング)
 梶原 悠未(筑波大学附属坂戸高等学校：自転車)
 田口瑛美子(正智深谷高等学校：卓球)
 冨田 若春(埼玉栄高等学校：柔道)
 山下 敏和(自衛隊体育学校：ライフル射撃)
 古野本真希(株式会社日立システムズ：ライフル射撃)
 清水 綾乃(自衛隊体育学校：ライフル射撃)
 是永敬一郎(日本体育大学：山岳)
 小池さくら(さいたま市立植水中学校：水泳)
 西田 杏(東京学芸大学：水泳)
 戸田市立新曾中学校体操競技部(体操)
 所沢市立山口中学校女子バスケットボール部(バスケットボール)
 川口市立芝東中学校女子ソフトテニス部(ソフトテニス)

エ 会長特別賞

選手 瀬戸 大也(第16回世界水泳選手権大会男子400m個人メドレー 優勝：水泳)
 星 奈津美(第16回世界水泳選手権大会女子200mバタフライ 優勝：水泳)
 熊谷 紗希(FIFA女子ワールドカップカナダ2015 準優勝：サッカー)
 安藤 梢(FIFA女子ワールドカップカナダ2015 準優勝：サッカー)
 加藤 凌平(第46回世界体操競技選手権大会団体 優勝：体操)
 山室 光史(第46回世界体操競技選手権大会団体 優勝：体操)
 奥原 希望(BWFワールドスーパーファイナルズ2015女子シングルス 優勝：バドミントン)

監督・コーチ

梅原 孝之(第16回世界水泳選手権大会400m個人メドレー 優勝：競泳男子ヘッドコーチ)
 佐々木則夫(FIFA女子ワールドカップカナダ2015 準優勝：サッカー監督)
 中村 順(FIFA女子ワールドカップカナダ2015 準優勝：サッカーコーチ)
 森泉 貴博(第46回世界体操競技選手権大会団体 優勝：体操コーチ)

(2) 体育優良児童生徒表彰

〔事業内容〕 県内の小・中・高校の卒業予定の児童・生徒で、よく体育・スポーツを理解し、熱心にこれらを実践している者のうち、特に健康状態・運動能力・スポーツマンシップに秀いで学業成績良好な者のうち、全校の模範となる者を表彰した。

〔実施会場〕 各小・中・高校等

〔実施時期〕 表彰式は、原則、卒業式で行うこと。

〔被表彰者数〕	表彰者数	男子	女子	合計(学校数)
高等学校等	211名	195名	406名	(235校)
中学校	379名	388名	767名	(398校)
小学校	543名	524名	1,067名	(562校)
合計	1,133名	1,107名	2,240名	(1,195校)

〔経費〕 賞状及び副賞(上田清司会長の揮毫いりフォトスタンド)

(3) 生涯スポーツ功労者表彰(文部科学大臣)【所属団体】※本会関係者

松本 富男 【公益財団法人熊谷市体育協会】
 秋山 滋雄 【蕨市体育協会】
 鍛冶田 宙一 【坂戸市体育協会】

12 広報・普及活動事業

〔事業概要〕 スポーツ活動の普及・振興のため作成した本会キャッチフレーズ「まず参加たのしくスポーツ みんなが主役」の活用や「スポーツ埼玉」の発刊、ホームページ、懸垂幕の活用などを行った。

(1) 「スポーツ埼玉」誌の発刊

〔事業概要〕 本会広報誌「スポーツ埼玉」は、本県が取り組んでいるスポーツ施策や本協会が行った講演やシンポジウムなどを掲載する他、国民体育大会埼玉県選手団の活躍（及び成績）、県内の指導者が進める本、本県の体育・スポーツの発展に人生を捧げた偉人などの紹介と多岐にわたってスポーツ情報の発信をした。

〔発刊及び作成部数〕 年4回(No.269・No.270・No.271・No.272) 各8,000部

〔主な配布場所〕 県理容組合加盟店、県内ゴルフ練習場、本県登録のスポーツドクター、県内金融機関(埼玉りそな・武蔵野・埼玉県信用金庫・JAバンク埼玉) 県内各店舗、県内小中高校及び大学、県内公共スポーツ施設、本会にご支援頂いている企業、総合型地域スポーツクラブ、県内図書館 他

(2) IT 及びホームページの活用と充実

ホームページを活用し、ブログ式による各種情報の提供をはじめ、スポーツ大会やスポーツ活動を撮影した写真提供などの充実を図った。

(3) キャッチフレーズの活用

ア 各種諸事業での横断幕の活用。

- ・スポーツ総合センターロビーに掲示
- ・秩父宮自転車道路競走大会に掲示
- ・埼玉県駅伝競走大会(陸上競技場)に掲示

イ 封筒への刷り込み。

ウ スポーツ少年団種目別大会等での明記(掲示)。

- ・全ての実施要項等に明記

(4) 懸垂幕の活用

本会キャッチフレーズの啓発活動に取り組んだ他、2019年ラグビーワールドカップ(熊谷開催)について広く県民にPRした。

〔主な掲示物〕

- ・スポーツ総合センターの掲示
- ・キャッチフレーズ(まず参加たのしくスポーツみんなが主役)の掲示
- ・2019年ラグビーワールドカップ(熊谷開催)の掲示
- ・スポーツ安全協会に関する掲示

13 埼玉県立武道館の指定管理

(1) 株式会社サイオーと共同事業体を組織し、県立武道館の指定管理を行い、日本古来の武道を中心にスポーツ振興を図った。

(2) 県立武道館の主催事業について協力・支援を行なった。

〔事業内容〕 利用率の向上と、スポーツへの親しみや地域との連携を醸成するため、県立武道館自主事業の活動を支援した。

ア スポーツフェア(体協・武道館祭り)

〔実施時期〕 平成27年5月18日(日)

〔実施会場〕 埼玉県立武道館(全館)及びスポーツ総合センターアリーナ他

- [参加者] 1, 530名(武道館教室生及び地域住民)
- イ 元日稽古会
- [実施時期] 平成28年1月1日(元日)
- [実施会場] 埼玉県立武道館(全館)
- [参加者] 4競技 582名(武道館教室生)
- ウ 県立武道館「オリンピック競技大会柔道メダリストの青少年柔道講習会」
- [実施期日] 平成28年1月30日(日)
- [実施会場] 埼玉県立武道館
- [参加者] 埼玉県柔道連盟登録者 283名

14 スポーツ活動の安全管理

(1) 体育協会主催行事にかかる賠償責任保険制度の活用

[事業概要] 年々、スポーツ傷害やスポーツ事故が増えている中、主催者の事故等への賠償責任に備えるため、本会、本会加盟市町村体育協会及び加盟競技団体が加入した。平成27年年度は該当する事故はなかった。

[保険の概要]

- 1、契約者：公益財団法人埼玉県体育協会
- 2、被保険者：公益財団法人埼玉県体育協会ならびに各市町村体育協会・体協加盟競技団体
- 3、保険期間：一年間(平成27年4月1日から平成28年4月1日)
- 4、補償内容：対人対物共通てん補限度額：1事故5億円
- 5、免責金額：50万円

(2) スポーツ傷害保険の活用

総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団などの関係者にスポーツ安全協会(傷害保険)の活用を呼びかけ、安心したスポーツ活動の推進を図った。

(3) リスクマネジメントに係る研修会の促進

総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団などの関係者にリスクマネジメントに係る研修会を行い、安心したスポーツ活動の推進を図った。

15 自己財源の確保

(1) 一般寄付

[事業内容] 本会の財政基盤を充実させ、県内スポーツ団体の活性化を図るため募金活動を行った。

- ・法人 2団体
- 埼玉県信用金庫協会・株サイニチホールディングス

(2) 賛助会制度の充実

[事業内容] 次代を担うジュニア・ユース年代のスポーツ活動の充実は、活力溢れる郷土埼玉や「スポーツ王国埼玉」づくりに最も重要かつ不可欠であり、より充実した事業の展開を図るため、本趣旨にご賛同くださる方々を募った。

- ・法人 61団体
- 公益財団法人埼玉県サッカー協会・公益財団法人埼玉県剣道連盟・埼玉県グラウンドゴルフ協会・嵐山町体育協会・埼玉県柔道連盟・埼玉県バスケットボール協会・埼玉県テニス協会・埼玉県ゴルフ協会・株式会社クローバーランド・岩槻南病院・越谷市体育協会・公益財団法人熊谷市体育協会・埼玉県ソフトテニス連盟・東松山市体育協会・株式会社埼玉スポーツ・三郷市

体育協会・ときがわ町体育協会・戸田市体育協会・公益財団法人川口市体育協会・埼玉県近代五種・バイアスロン連合・鳩山町体育協会・新座市陸上競技協会・株式会社旅クラブジャパン・株式会社丸幸・公益財団法人新座市体育協会・埼玉県銃剣道連盟・公益財団法人草加市体育協会・学校法人駿河台大学・大蔵屋商事株式会社・埼玉県野球連盟・蕨市体育協会・株式会社サイニチホールディングス・八潮市体育協会・一般社団法人埼玉県水泳連盟・株式会社マルミネ田中運輸・名鉄観光サービス株式会社・川島町体育協会・小鹿野町体育協会・北本市体育協会・白岡市体育協会・毛呂山町体育協会・小川町体育協会・深谷市体育協会・滑川町体育協会・長瀬町体育協会・東秩父村体育協会・吉見町体育協会・公益財団法人さいたま市体育協会・有限会社クマガヤスポーツ・埼玉県弓道連盟・ピラミッドジャパン株式会社・株式会社埼玉新聞社・株式会社サイオー・埼玉県卓球協会・(株)FM NACK 5・羽生市体育協会・大蔵屋商事株式会社・湯ノ湖荘・株式会社埼玉スポーツ・シダックスフードサービス株式会社東日本支社関東北支店・匿名希望団体1

・個人 69名

出田良彦・宮内孝知・佐藤高弘・中山和義・足立德弥・金子清二・野口英夫・船田昭介・小原征男・後藤節哉・新井健一・平井よし子・加賀谷貴彦・小山吉男・豊田幹雄・油井正幸・堀越典昭・藤沼貞夫・上羅廣・今中隆雄・永嶋龍次・大保木輝雄・小林正幸・藤井清二・藤井範子・河野哲夫・青葉昌幸・足立達・大野勝生・高橋順一・渡辺貞夫・田中靖男・中田善雄・宗像宣弘・林一夫・棚沢絹江・山下 實・小川 貴・山田清繁・小原敏彦・松本厚・柿原順子・岩崎文雄・岡野進一・赤坂信政・森 正博・森下健七郎・原田正明・北 清治・石倉昭一・野中常七郎・三戸一嘉・櫻井勝利・大森眞一・永井一博・鈴木 征・鈴木大樹・鈴木貴樹・横瀬元応・坂口信豊・小林伸子・岡田謙司・山中茂樹・イシノユキオ・匿名希望者5

16 スポーツ教室の開催

(1)スケート教室

〔事業内容〕 埼玉アイスアリーナを活用し、今まで本県は難しかった氷上スポーツの普及と強化を図った。

ア アイスホッケー体験教室(1コース定員20名)

〔実施期日〕 平成27年4月～8月・7月～9月・10月～2月
平成28年1月～3月 計4コース(1コース12回)

〔実施会場〕 埼玉アイスアリーナ

〔参加人数〕 延べ 644名

イ アイスホッケージュニア(中学生)育成事業 ※埼玉県アイスホッケー連盟への助成事業

〔実施期日〕 平成27年4月～平成28年3月 各月第三日曜日

〔実施会場〕 埼玉アイスアリーナ

ウ 団体利用者スケート教室

〔実施期日〕 平成27年11月～平成28年3月

〔実施会場〕 埼玉アイスアリーナ

〔参加人数〕 延べ 4団体 124名

エ 課外授業用スケート教室

〔実施期日〕 平成27年6月～平成28年3月

〔実施会場〕 埼玉アイスアリーナ

〔参加人数〕 延べ 4校 655名

公益2 競技力向上事業

【内容】 国内におけるスポーツ大会で、唯一都道府県対抗により競われる国民体育大会に出場する選手候補を中心に、次代を担う彩の国アスリート並びに世界に羽ばたく彩の国アスリートの育成と選手強化を行なうために助成(補助)事業と選手強化関連の会議・研修等を行なった。

◆競技力向上事業

1 国民体育大会

(1) 埼玉県予選会の実施

〔事業内容〕 県民総体と兼ね第70回国民体育大会の各競技県予選会を実施した。

(2) 関東ブロック大会選手団の編成及び派遣

〔事業内容〕 各競技の予選会を経て選ばれた選手で選手団を編成し、第70回国民体育大会・第71回国民体育大会冬季大会関東ブロック大会に派遣をした。

〔競技会場〕 埼玉県内 (馬術：山梨県/クレール射撃：栃木県)

〔実施期日〕 平成27年8月(各競技により日程が異なる)

〔派遣人数〕 33競技 監督・選手761名

(3) 第70回国民体育大会<陸上競技含む37競技>

〔競技会場〕 和歌山県12市12町1村及び県外1市

〔実施期日〕 平成27年9月6日(水)～13日(日)(水泳競技・体操競技・セーリング競技)

平成27年9月22日(火)～26日(土)(バスケットボール競技)

平成27年9月26日(土)～10月6日(火)

〔参加人数〕 役員・監督・選手596名

〔成績〕 天皇杯 第4位 1,904.5点

◎競技別天皇杯獲得団体 4競技団体

皇后杯 第5位 803.0点

(4) 第71回国民体育大会スケート・アイスホッケー競技会

〔競技会場〕 岩手県盛岡市他

〔実施期日〕 平成28年1月27日(水)～31日(日)

〔参加人数〕 役員・監督・選手82名

(5) 第71回国民体育大会スキー競技会

〔競技会場〕 岩手県八戸市

〔実施期日〕 平成28年2月20日(土)～23日(火)

〔参加人数〕 役員・監督・選手32名

(6) 第70回国民体育大会表彰式

〔実施期日〕 平成27年11月11日(水)

〔実施会場〕 埼玉会館小ホール

〔参加者数〕 第70回国民体育大会入賞者及びその関係団体・関係者約250名

〔成績〕 競技別天皇杯獲得団体(4競技団体)

・埼玉県野球連盟・埼玉県柔道連盟・埼玉県ライフル射撃協会・埼玉県山岳連盟
入賞者総数：379名

第1位 102名 第2位 78名 第3位 42名

第4位 33名 第5位 43名 第6位 29名

第7位 38名 第8位 14名

(7) 国民体育大会功労賞特別表彰(公益財団法人日本体育協会)

平成27年度 本県該当者無

2 第1期別強化訓練事業〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 国民体育大会での活躍を期するため、次の強化事業について助成(補助)した。

(1) 本大会強化訓練事業(37競技)

競技力の向上とスポーツマンシップの下に、フェアプレイ精神の高揚を図り埼玉県を代表するに相応しい選手の育成・強化を図った。

(2) アスリート育成強化事業(37競技)

国民体育大会をはじめ国内外の競技大会で活躍できる選手を対象に、より厳しい環境の中で実践的な強化訓練をし、世界に羽ばたく彩の国アスリートを育成した。

〔助成対象経費〕 合宿や強化訓練にかかる、指導者謝金・交通費・宿泊費・消耗品・借損料・通信運搬費・雑費等。

〔助成団体〕 37競技(陸上競技・水泳・サッカー・テニス・ボート・ホッケー・ボクシング・バレーボール・体操・バスケットボール・レスリング・セーリング・ウエイトリフティング・ハンドボール・自転車・ソフトテニス・卓球・野球・相撲・馬術・フェンシング・柔道・ソフトボール・バドミントン・弓道・ライフル射撃・剣道・ラグビーフットボール・山岳・カヌー・アーチェリー・空手道・銃剣道・クレール射撃・なぎなた・ボウリング・ゴルフ) 約3,000名

3 第2期別強化訓練事業〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 本大会の課題を精査し、第71回国民体育大会に向けた選手の発掘と育成を行った。

〔助成対象経費〕 合宿や強化訓練にかかる、指導者謝金・交通費・宿泊費・消耗品・借損料・通信運搬費・雑費等。

〔助成団体〕 21団体(陸上競技・水泳・テニス・ボート・ホッケー・ボクシング・体操・バスケットボール・レスリング・ウエイトリフティング・ハンドボール・自転車・卓球・野球・相撲・柔道・バドミントン・ライフル射撃・ラグビーフットボール・山岳・クレール射撃) 約500名

4 スポーツ環境整備事業

(1) 冬季競技重点施策〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 冬季3競技に対し、強化訓練に不可欠なスポーツ活動の会場を確保し強化を図った。

〔対象経費〕 合宿や強化訓練にかかる、指導者謝金・交通費・宿泊費・消耗品・借損料・通信運搬費・雑費等。

〔開催場所〕 スケート：埼玉アイスアリーナ、軽井沢スケートリンク、Mウエーブ 他
アイスホッケー：埼玉アイスアリーナ
スキー：菅平高原スキー場、八幡平スキー場 他

5 支援スタッフサポート事業

(1) 医学サポートスタッフ派遣補助事業〔助成(補助)事業〕

〔事業内容〕 国民体育大会に出場するチームに、スポーツドクターやトレーナーを帯同させる

費用の助成、アンチドーピングやスポーツ傷害の防止、メンタルサポート等を行った。

〔対象経費〕 派遣(帯同)にかかる、交通費、宿泊費、謝金。

〔対象者〕 8競技11名:本協会のスポーツ科学委員会顧問医制度及びトレーナー班登録者で、競技団体から派遣申請のあった者。

(2) 競技別支援スタッフの派遣〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 国民体育大会において本県選手団が安心して競技会に臨める環境を整えるため、競技団体から推薦されたコーチやアタッシュなどを、埼玉県選手団の支援スタッフに委嘱し、派遣にかかる費用を助成(補助)した。

〔対象経費〕 派遣にかかる旅費交通費の一部を補助。

〔対象者〕 国民体育大会(冬季・本大会)に出場する競技団体から推薦のあった者。各団体1名(但し、活躍が見込める団体は2名)

ア 会長指名派遣:15競技16名(本大会15名冬季大会1名)

イ 支援スタッフ派遣者:28競技28名(本大会27名・冬季大会1名)

ウ 競技団体負担派遣者:12競技52名(派遣依頼文書のみ)

6 競技団体指定クラブ強化事業〔助成(補助)事業〕

〔事業内容〕 国民体育大会をはじめ、全国規模の大会などで優秀な成績を収めた選手を輩出しているクラブまたは今後期待されるクラブの選手強化事業に対し補助した。

〔事業対象経費〕 合宿や強化訓練にかかる、指導者謝金・交通費・宿泊費・消耗品費・借損料・通信運搬費・雑費等。

〔助成団体〕 28競技62クラブ(陸上2・水泳11・サッカー2・テニス3・ボート1・ホッケー5・ボクシング1・バレーボール2・体操競技1・バスケットボール1・レスリング3・ソフトテニス1・卓球4・野球3・相撲1・馬術6・フェンシング1・柔道2・ソフトボール1・バドミントン1・山岳3・カヌー2・アーチェリー1・なぎなた1・スケート1・アイスホッケー1・スキー)約800名

7 ジュニア育成補助事業

(1) 彩の国ジュニアアスリートアカデミー事業〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 各競技団体と連携して、定期的・継続的な一貫指導によるトレーニングを実施し、県内の優秀なジュニア選手を早期に発掘し、彩の国アスリートの育成を図る事業に対して助成(補助)した。

〔対象経費〕 指導者謝金・会場及び機材の借上げ料・連絡通信費・印刷製本費・消耗品費・雑費

〔助成団体〕 36競技3,300名

〔開催期日〕 概ね月一回で年10回以上。トレーニングは一回あたり2時間を上限とし、一日あたり5時間を超えないものとした。

(2) タレント発掘育成事業

〔事業内容〕 県内の小学4年生を対象に、体力・運動能力が特に優れた子供達を発掘、25・26年度に認定した5・6年生と合わせ育成プログラム等を実施した。また、昨年度各競技団体から選出された「ジュニア強化担当者」と「彩の国ジュニアアスリートアカデミー事業」との連携を図り、ジュニア強化担当者会議を2回開催し、ジュ

ニア層の一貫指導体制の推進に取り組んだ。

ア 彩の国プラチナキッズ発掘育成事業【委託】

募 集：4月下旬、県内4年生を対象に県内全ての小学校に(学校を通じて)募集パンフレットを配布。

申込期間：平成27年5月1日(金)から15日(金)

選 考：第1ステージ選考会 平成27年5月30日(土)・31日(日)

第2ステージ選考会 平成27年6月14日(日)

応募者数：1,396名

新認定者：4年生32名

育成プログラム：平成27年4月25日(土)から平成28年3月21日(月)計14日

〔主な内容〕 トップアスリート指導(陸上競技・レスリング)、身体能力プログラム、医学・食育プログラム、知的能力プログラム、体験教室(15競技24日、延べ504名参加)、対外試合(陸上競技・ラグビー)

〔参加者〕 平成27年度認定者91名(4年生:32名、5年生:30名、6年生:29名)

イ ジュニア強化担当者会議

開催期日：第1回 平成27年6月23日(火) 会場：スポーツ総合センター

第2回 平成27年12月11日(金) 会場：スポーツ総合センター

8 中・高体連育成強化事業の実施〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 中・高校の連携により有望選手の早期発掘と県内定着を図り、世界に羽ばたく彩の国アスリートの登竜門である、全国中学校体育大会や全国高等学校総合体育大会で活躍する彩の国アスリートを育成した。

〔対象経費〕 合宿や強化訓練にかかる、指導者謝金・交通費・宿泊費・消耗品・借損料・通信運搬費・雑費等。

〔対象団体〕 埼玉県高等学校体育連盟・埼玉県中学校体育連盟

〔成 績〕

(1)平成27年度全国高等学校総合体育大会成績

◎団体	優 勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合 計
男子	4団体	1団体	4団体	3団体	12団体
女子	3団体	0団体	3団体	2団体	8団体
◎個人	優 勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合 計
男子	7名	12名	21名	26名	66名
女子	8名	5名	9名	23名	45名

(2)平成27年度全国中学校体育大会成績

◎団体	優 勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合 計
男子	1団体	2団体	4団体	3団体	10団体
女子	4団体	0団体	0団体	3団体	7団体
◎個人	優 勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合 計
男子	6名	6名	8名	13名	33名
女子	6名	8名	6名	23名	43名

9 公益財団法人日本体育協会公認コーチ取得の促進〔助成(補助)事業〕

〔事業内容〕 国民体育大会の監督等に対する公認スポーツ指導者資格登録の完全義務化に対応

するとともに、競技力向上を担当する公認コーチの養成に係わる受講料の一部を補助した。

〔対象者〕 陸上競技2名・水泳競技4名・ホッケー3名・バスケットボール2名

10 埼玉県国民体育大会候補選手強化特別委員の委嘱

〔事業内容〕 埼玉県と連携・協力し、当該年度の国体候補選手、監督、指導者の所属する高等学校長及び中学校体育連盟会長を強化特別委員として委嘱し、選手の練習環境を整え、より一層の競技力向上を図った。

〔特別委員会〕 平成27年6月1日(月)

〔実施会場〕 県民健康センター

〔委員の委嘱〕 81校 81名

11 埼玉県強化コーチ研修会兼国民体育大会必勝対策会議の開催

(1) 埼玉県強化コーチ研修会

〔事業内容〕 各競技団体における競技力向上に関する担当指導者及び国民体育大会監督候補者を対象に、トレーニングや技術指導等に関する研修を行うとともに、第70回国民体育大会本大会『2015紀の国わかやま国体』での必勝体制の確立を図った。

〔実施時期〕 平成27年7月1日(水)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂及び各研修室

〔参加人数〕 国民体育大会実施40競技団体選手強化関係者109名

〔講演内容〕 『チーム・選手の強化・育成と女子選手の強化について』

堀越 正巳氏(立正大学ラグビー部監督)

『アンチドーピング研修会』

高橋邦泰氏(埼玉県立大学共通教育科教授)

(2) 国民体育大会必勝対策会議

〔事業内容〕 第70回国民体育大会関東ブロック大会突破の見通しと本大会での入賞予想及び各競技団体の戦力状況と強化策について確認、分析した。

分科会：・本大会及び関東ブロック大会に向けた各競技の戦力予想。

・ライバル県の戦力分析と各競技団体における強化策及び情報交換。

・ドーピング防止対策

・監督資格について

〔実施時期〕 平成27年7月1日(水)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂及び各研修室

〔参加人数〕 国民体育大会実施40競技団体選手強化関係者103名

※ 埼玉県強化コーチ研修会と同日開催

12 競技団体長・支援企業等協議会

〔事業内容〕 本県の競技力を支える支援企業・大学等と競技団体関係者が一堂に会し、更なる競技力向上のため相互に連携し協力体制が確立できるよう図った。

〔実施時期〕 平成28年1月8日(金)

〔実施会場〕 浦和ロイヤルパインズホテル

〔参加者〕 支援企業27社31名、競技団体及び本会役員等48名 計79名

13 埼玉県スポーツ指導者研修会

〔事業内容〕 埼玉県を登録の日本体育協会公認スポーツ指導者及び競技団体強化担当指導者の資質の向上を図るとともに、公認スポーツ指導者制度に基づく義務研修を実施した。

〔実施時期〕 平成28年2月27日(土)・28日(日)

〔実施会場〕 国立女性教育会館

〔参加者〕 各競技団体推薦者 14名
日本体育協会公認指導者 388名(延べ)

〔研修内容〕 スポーツ指導者研修会：第1部(参加者数：233名)
講 演：『男子体操2012ロンドンオリンピックへの歩み』
～2016リオオリンピックに向けて～
JOC専任コーチングディレクター 立花泰則 氏

埼玉県スポーツ科学委員会パネルディスカッション

『自立した選手の育成に向けて』

パネリスト 鈴木 宏 氏(武蔵丘短期大学健康生活学科健康スポーツ専攻専任講師)

パネリスト 関口 遵 氏(日本体育大学スポーツアカデミー形成支援事業室)

パネリスト 市川 俊実 氏(小川町教育委員会学校教育課指導主事)

司 会 小川 貴 氏(県体育協会スポーツ科学委員会コーチング専門部会副会長)

スポーツ指導者研修会：第2部

講 演：『伝わらないコミュニケーションの仕組み』

藤崎 雄三 氏(株式会社オール・アウト代表取締役、プロフェッショナルコーチ、東京都大田区教育委員会委員)

埼玉県スポーツ科学委員会講演会

『トップアスリートへの道』

宇津木 秀二 氏(埼玉県山岳連盟副理事長・強化委員)

〔経 費〕 受取参加料：宿泊を希望する参加者 : 4,000円
1部のみ参加者 : 1,000円
2部のみ参加者 : 1,000円
1部・2部通い参加者 : 1,000円

14 埼玉県スポーツ指導者協議会と連携した義務研修〔助成(補助)事業〕

〔事業内容〕 埼玉県内の日本体育協会公認スポーツ指導者で組織する、埼玉県スポーツ指導者と連携し、協議会登録指導者を対象に、競技特性に応じた日本体育協会公認スポーツ指導者の義務研修を開催開催するための費用を助成(補助)した。

〔対象経費〕 研修会にかかる講師謝金・会場借上げ料・通信運搬費

〔金 額〕 定額50,000円

〔助成団体〕 埼玉県スポーツ指導者協議会の指導者協議会12団体14コース

15 国際競技派遣事業〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 本県競技団体所属の選手が、日本を代表して国際大会に出場する際の経費について、定額補助を行った。

〔助成金額〕 一人10,000円(オリンピック競技会出場者は20,000円)

〔助成対象〕 5競技32名(陸上競技10名・水泳7名・ボクシング2名・体操競技2名・柔道3名・バドミントン8名・近代五種6名)

16 埼玉県選手強化対策委員会要覧及びコーチのしおりの作成

- 〔事業内容〕 国民体育大会の強化事業に係わる、埼玉県選手強化基本方針や第70回国民体育大会強化基本計画等や、国民体育大会本大会終了後の、大会結果を分析したデータを掲載し、情報の共有を図るとともに、今後の強化事業に役立てた。
- 〔実施時期〕 選手強化対策委員会要覧：平成27年7月
コーチのしおり：平成28年3月
- 〔配布先〕 47競技団体及び教育関係機関

◆スポーツ科学研究事業

(内容) スポーツを医学的・科学的・コーチング・アンチドーピングの見地から研究し、競技力の向上と県民の健康の増進と生涯スポーツの振興を図る。

17 アンチドーピング教育啓発事業

- 〔事業内容〕 高等学校総合体育大会及び国民体育大会結団式並びに国民体育大会選手選考会議・各種研修等(彩の国ジュニアアスリートアカデミーとタレント発掘事業)においてアンチドーピング・啓発研修を実施した。
- 〔実施時期〕 コーチ研修会：平成27年7月1日(水)
高校総体結団式：平成27年7月13日(月)
国民体育大会選考会議：平成27年9月2日(水)
国民体育大会結団式・壮行会：平成27年9月16日(水)
アンチドーピングホットライン：通年
- 〔実施会場〕 コーチ研修会：スポーツ総合センター 講堂他研修室
高校総体結団式：埼玉会館大ホール
国民体育大会選考会議：スポーツ総合センター 講堂
国民体育大会結団式：埼玉会館 大ホール
アンチドーピングホットライン：通年
- 〔参加者〕 コーチ研修会：国民体育大会実施40競技団体選手強化関係者109名
高校総体結団式：インターハイ出場選手・関係者約800名
国民体育大会選考会議：競技団体役員・監督約120名
国民体育大会結団式：本大会出場選手・監督約400名
アンチドーピングホットライン：問い合わせ件数185件(延べ550品目)

18 国体選手(彩の国アスリート)の健康管理事業

- 〔実施内容〕 国体候補選手：体力測定及びメディカルチェック並びに心理・栄養サポートを三年間継続して実施し、長期的で継続的なサポートを実施し、競技力の向上を図った。
- 〔実施時期〕 空手道競技 平成27年11月22日(日)
ウエイトリフティング競技 平成27年12月13日(日)
プラチナキッズ修了生(中学2年生：3回生) 平成27年12月20日(日)
- 〔実施会場〕 スポーツ総合センター 測定室・体育実習室
- 〔参加者〕 空手道競技 14名 ウエイトリフティング競技 8名
プラチナキッズ修了生 12名

(2) 国民体育大会埼玉県選手候補の問診票：問診票によるメディカルチェックの実施。

- 〔実施時期〕 配布：平成27年7月 回収：平成27年8月(候補選手確定まで)
- 〔実施会場〕 国民体育大会埼玉県選手候補の問診票：本協会での回収、ドクターが所見

〔参加者〕 国民体育大会埼玉県選手候補35競技861名

19 国民体育大会帯同ドクター派遣

〔事業内容〕 スポーツドクターを本部役員として選手団に帯同させ、選手・監督の求めに応じ、アンチドーピング及びスポーツ傷害の防止並びにメンタル的サポートを行なった。

〔実施時期〕 平成27年9月7日(月)～13日(日)(水泳競技・体操競技・セーリング競技)
平成27年9月22日(火)～26日(土)(バスケットボール競技)
平成27年9月25日(金)～10月6日(火)

〔実施会場〕 第70回国民体育大会：会期前競技・本大会 和歌山県
第71回国民体育大会：冬大会 岩手県

〔参加者〕 第70回国民体育大会：会期前競技3名・本大会3名
第71回国民体育大会：冬大会 2名

20 研修会・講習会の開催

(1) 顧問医・トレーナー・競技団体関係者合同研修会の開催

〔事業内容〕 国民体育大会におけるトレーナーの役割等について互いの共通理解を深めるとともに、技量及び資質向上を図った。

〔実施時期〕 第1回 平成27年9月14日(月)
第2回 平成28年3月29日(月)

〔実施会場〕 第1回 さいたま市浦和コミュニティセンター
第2回 さいたま市浦和コミュニティセンター

〔参加者〕 第1回 37名
第2回 31名

(2) コーチングセミナーの開催〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 競技を限定し、その道に精通した日本国内でトップレベルの指導者を招き、講演や実技指導、また、それらに関するディスカッション等を行い、資質の向上を図った。

〔実施時期〕 平成27年12月6日(日)

〔実施会場〕 上尾陸上競技場会議室

〔参加者〕 39名(県内陸上競技指導者)

21 第70回国民体育大会関東ブロック大会の開催

(1) 実施協議(33競技)

ア 本大会 32競技

水泳(水球・シンクロ)、サッカー、テニス、ボート、ボクシング、バレーボール、体操(競技・新体操)、バスケットボール、ウェイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、銃剣道、クレー射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ

イ 冬季大会 1競技

アイスホッケー(第71回国民体育大会冬季大会)

(2) 中心会期

平成27年8月21日(金)～23日(日)

(3)会場地

埼玉県内18市4町、栃木県栃木市(クレール射撃)、山梨県北杜市(馬術)

(4)総合開会式

ア 期日：平成27年8月21日(金)

イ 会場：ホテルブリランテ武蔵野

公益3 スポーツ少年団事業

1 平成27年度埼玉県スポーツ少年団登録状況

(1) 団数	更新	1,665 団	新規	27 団	合計	1,692 団
(2) 指導者	更新	16,223 名	新規	2,379 名	合計	18,602 名
(3) 団員	男子	37,324 名	女子	12,431 名	合計	49,755 名

2 埼玉県スポーツ少年団大会の開催

(1)埼玉県スポーツ少年団種目別大会の開催

〔事業内容〕 日々のスポーツ活動で学んだ、個々のスポーツのルールや技術、それらを習得する過程で得られるマナーやモラルを実践する場を作るとともに、合せて子ども達の指導にあたる者たちの資質の向上を図った。

ア 軟式野球

第34回夏季小学生軟式野球交流大会

〔実施時期〕 平成27年6月7日(日)・14日(日)・21日(日)

〔実施会場〕 秩父市影森グラウンド 他 〔参加団数〕 400団

第40回小学生軟式野球交流大会

〔実施時期〕 平成27年10月18日(日)・25日(日)・11月1日(祝)

〔実施会場〕 春日部市牛島野球場 他 〔参加団数〕 400団

第38回中学生軟式野球交流大会

〔実施時期〕 平成27年7月26日(日)・8月1日(土)・2日(日)

〔実施会場〕 吉見総合運動公園 〔参加団数〕 40団

第11回女子団員交流大会

〔実施時期〕 平成27年11月23日(祝)

〔実施会場〕 上里町忍保パブリック公園野球場 〔参加団数〕 50団

イ サッカー

第44回埼玉県サッカー少年団大会

〔実施時期〕 平成28年1月17日(日)・24日(日)・2月7日(日)

〔実施会場〕 埼玉スタジアム2002(第2、第3グラウンド)他 〔参加団数〕 440団

ウ バスケットボール

第34回ミニバスケットボール交流大会

〔実施時期〕 平成27年7月4日(土)・5日(日)

〔実施会場〕 新座市民総合体育館 〔参加団数〕 320団

第16回ジュニアリーダースバスケットボール交流大会

〔実施時期〕 平成27年8月2日(日)

〔実施会場〕 さいたま市記念総合体育館 〔参加団数〕 30団

エ バレーボール

第34回関東ブロックスポーツ少年団バレーボール大会埼玉県大会

〔実施期日〕 平成27年6月21日(日)・28日(日)

〔実施会場〕 川越運動公園総合体育館・所沢市民体育館 〔参加団数〕 140団

第10回埼玉県スポーツ少年団キッズ交流大会

〔実施時期〕 平成27年8月1日(土)・2日(日)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園体育館 他 〔参加団数〕 50団

第12回埼玉県スポーツ少年団中学生交流大会

〔実施時期〕 平成27年8月30日(日)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ・文化村クマピア 〔参加団数〕 30団

第13回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会埼玉県決勝大会

〔実施期日〕 平成27年12月13日(日)・20日(日)

〔実施会場〕 北本市体育センター・所沢市市民体育館 〔参加団数〕 140団

第3回埼玉県スポーツ少年団混合大会

〔実施期日〕 平成28年2月21日(土)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園体育館 〔参加団数〕 30団

オ 剣道

第39回埼玉県スポーツ少年団剣道交流大会

〔実施期日〕 平成27年8月30日(日)

〔実施会場〕 秩父市文化体育センター 〔参加団数〕 58団

第38回全国スポーツ少年団剣道交流大会選手選考会

〔実施会場〕 平成27年12月6日(日)

〔実施会場〕 越谷市立総合体育館 〔参加団数〕 58団

カ ソフトボール

第38回ソフトボール中央大会

〔実施期日〕 平成27年7月25日(土)・26日(日)

〔実施会場〕 さいたま市 荒川総合運動公園グラウンド 〔参加団数〕 42団

キ 空手道

第31回空手道交流大会

〔実施期日〕 平成27年9月27日(日)

〔実施会場〕 埼玉県立武道館 〔参加団数〕 70団

ク 柔道

第37回埼玉県スポーツ少年団柔道親善大会

〔実施期日〕 平成27年9月6日(日)

〔実施会場〕 埼玉県立武道館 〔参加団数〕 39団

ケ バドミントン

第34回埼玉県スポーツ少年団バドミントン大会(団体戦)

〔実施期日〕 平成27年12月5日(土)

〔実施会場〕 久喜市総合体育館第一体育館 〔参加団数〕 30団

第22回埼玉県スポーツ少年団バドミントン大会(個人戦)

〔実施期日〕 平成28年2月27日(土)

〔実施会場〕 蓮田市総合体育館 〔参加団数〕 30団

コ ソフトテニス

第36回埼玉県スポーツ少年団ソフトテニス交流大会

小学生

〔実施期日〕 平成27年8月23日(日)

〔実施会場〕 熊谷さくら運動公園テニスコート [参加団数] 33団

中学生

〔実施期日〕 平成27年8月15日(土)

〔実施会場〕 小川町総合運動場 [参加団数] 20団

サ 複 合

第35回複合種目大会

〔実施期日〕 平成27年9月5日(土)・6日(日)

〔実施会場〕 神川げんきプラザ [参加団数] 20団

シ 駅 伝

第33回埼玉県スポーツ少年団駅伝競走大会

〔実施期日〕 平成28年2月11日(祝)

〔実施会場〕 朝霞市陸上競技場 [参加団数] 91団

ス 体 操

第5回埼玉県スポーツ少年団体操競技交流大会

〔実施期日〕 平成27年11月23日(祝)

〔実施会場〕 川越運動公園総合体育館 [参加団数] 13団

(2)埼玉県スポーツ少年団大会

〔事業内容〕 県内のスポーツ少年団の代表を一堂に集め、野外活動を通して団員の相互の交流と親睦とリーダーの育成をはかるとともに、次代のスポーツ少年団の発展を期することを目的とする。 ※平成27年度については、会場・日程の都合により開催見送り。

3 第42回日独スポーツ少年団同時交流事業

〔事業内容〕 日本スポーツ少年団とドイツスポーツユース間の、「日独スポーツ少年団国際交流協定書」に基づき、両国のスポーツ少年団の優れた青少年および指導者の相互交流により友好と親善を深め、国際的能力を高めると共に、両国の青少年スポーツの発展に寄与するための事業。

(1)派遣事業

〔実施時期〕 平成27年7月31日(金)～8月17日(月)(16泊18日)

〔実施会場〕 ドイツ連邦共和国 ヘッセン州

〔派遣人数〕 指導者 1名 団員 5名

※指導者派遣については、グループ編成(神奈川県・茨城県)内輪番制

〔費用〕 個人負担250,000円

(内県本部補助 指導者:250,000円 団員:100,000円)

(2)受入事業

〔実施期間〕 平成27年7月29日(水)～8月4日(火)(6泊7日)

〔実施場所〕 吉見町

〔受入人数〕 指導者1名・団員11名

〔経費〕 2,000,000円(吉見町へ支払助成金)

4 指導者養成・研修事業

(1) 認定員養成講習会兼スポーツリーダー養成講習会

ア 県本部直接開催

〔実施期日〕 平成27年10月24日(土)・25日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加人数〕 84名(うち認定84名)

〔受取参加料〕 2,160円

イ 市町村開催コース〔(助成(補助)事業)〕

〔実施時期〕 平成27年6月14日(日)～平成28年2月14日(日)

〔実施会場〕 市町村23コース

〔参加人数〕 1,436名(うち987名認定、449名保留)

〔受取参加料〕 2,160円程度(各会場で異なる)

〔支払補助金〕 1コース110,000円(総額180,000円以上)

(2) 認定育成員研修会

ア 日本スポーツ少年団開催への派遣

〔実施期日〕 平成27年10月17日(土)・11月15日(日)

〔実施会場〕 国立オリンピック記念青少年総合センター

〔参加者〕 44名(26名・18名)

〔支払参加料〕 一人2,160円(×参加者実数)

イ 埼玉県スポーツ少年団開催事業

※事業実施を見送り

(3) 認定員研修会〔(助成(補助)事業)〕

〔実施期日〕 平成27年4月1日～平成28年3月31日

〔実施会場〕 9市町村 9コース

〔参加人数〕 270名

〔支払補助金〕 1コース30,000円

(事業規模40,000円以上・市町村負担10,000円以上)

(4) 母集団研修会〔(助成(補助)事業)〕

〔実施時期〕 平成27年4月1日～平成28年3月31日

〔実施会場〕 21市町村21コース

〔参加対象者〕 延べ2,000名

〔支払補助金〕 1コース50,000円

(事業規模80,000円以上・市町村負担30,000円以上)

(5) 日本体育協会公認体力テスト判定員養成講習会

※平成27年度については、会場・日程の都合により未開催。※平成28年度は廃止。

(6) 埼玉県スポーツ少年団指導者現地研修

〔実施時期〕 平成28年1月30日(土)・31日(日)

〔実施会場〕 群馬県渋川市「ホテル天坊」

〔参加者〕 227名(50市町)

〔受取参加料〕 14,000円

(7) 研究大会等派遣

ア スポーツ少年団指導者全国研究大会派遣

〔実施時期〕 平成27年6月21日(日)

〔実施会場〕 ホテルグランドパレス(東京都)

〔参加者〕 23名(スポーツ少年団登録指導者)

〔支払参加料〕 2,160円(参加者自己負担)

イ ジュニアスポーツの育成と安全・安心フォーラム

〔実施時期〕 平成27年12月6日(日)

〔実施会場〕 ナレッジキャピタル・カンファレンスルーム・タワーC(大阪府)

〔参加定員〕 自由参加(スポーツ関係者なら誰でも参加可能)

〔支払参加料〕 無料(※派遣にかかる費用は自己負担)

ウ 関東ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会開催

〔実施時期〕 平成27年11月7日(土)・8日(日)

〔実施会場〕 マロウドイン大宮(埼玉県)

〔参加者〕 47名

※関東ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会は関東各都県輪番制(8年毎に開催)

5 リーダー養成・研修事業

(1) シニア・リーダースクール派遣

〔実施時期〕 平成27年8月6日(木)～10日(月) 4泊5日

〔実施会場〕 国立中央青少年交流の家(静岡県)

〔参加人数〕 7名

〔支払参加料〕 16,200円(一人)

(2) ジュニアリーダースクールの開講

ア ジュニアリーダースクール(県本部開催)

〔実施期日〕 平成27年8月17日(月)から20日(木) 3泊4日

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加人数〕 36名(うち36名認定)

〔受取参加料〕 9,000円(一人)

イ ジュニア・リーダースクール補助事業(助成(補助)事業)

〔実施会場〕 4市町4コース

〔参加人数〕 80名

〔受取参加料〕 4コース平均775円(市町本部の受取参加料)

〔支払補助金〕 50,000円(総額100,000円、市町村負担金50,000円)

(3) 全国スポーツ少年団リーダー連絡会派遣

〔実施時期〕 平成27年9月26日(土)～27日(日) 1泊2日

〔実施会場〕 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都)

〔参加者〕 2名(指導者1名・リーダー1名)

(4) 関東ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会派遣

〔実施期日〕 平成27年10月31日(土)～11月1日(日) 1泊2日

〔実施会場〕 茨城県立中央青年の家(茨城県)

〔参加者〕 4名(指導者1名・リーダー3名)

〔受取参加料〕 2,000円(一人)

(5) 埼玉県スポーツ少年団リーダー会の育成(運営費補助)

〔支払補助金〕 300,000円

6 地域交流補助事業

〔事業内容〕 日頃、生活圏で行われているスポーツ少年団活動に、子ども達の成長とともに広がる地理的視野の拡大に合せ、他団体や他地域と交流活動をすることで、スポーツ少年団活動の活発化と地域交流の促進を図った。

〔実施数〕 48市町75事業

〔支払補助金〕 50,000円(総額:100,000円 市町村負担50,000円以上)

7 国内交流大会派遣事業

(1) 全国スポーツ少年団大会

〔実施時期〕 平成27年8月1日(土)～4日(火) 3泊4日

〔実施会場〕 国立花山青少年自然の家 他(宮城県)

〔参加者〕 9名(指導者1名・8名)

〔支払参加料〕 1人12,960円

(2) 関東ブロックスポーツ少年大会

〔実施時期〕 平成27年8月21日(金)～23日(日) 2泊3日

〔実施会場〕 今市青少年スポーツセンター(栃木県)

〔参加者〕 0名

(3) 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会

〔実施時期〕 平成27年8月1日(土)～4日(火) 3泊4日

〔実施会場〕 大塚スポーツパーク野球場(オロナミンC球場) 他(徳島県)

〔参加者〕 参加無 ※参加チームは関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会の結果による。

(4) 全国スポーツ少年団剣道交流大会

〔実施時期〕 平成28年3月26日(土)～28日(月) 2泊3日

〔実施会場〕 鹿児島アリーナ(鹿児島県)

〔参加者〕 8名(指導者1名・団員7名)

(5) 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会

〔実施時期〕 女子 平成28年3月27日(日)～30日(水) 3泊4日

男子 平成28年3月27日(金)～29日(火) 2泊3日

〔実施会場〕 北九州市立総合体育館 他(福岡県)

〔参加者〕 女子 大井クッキーズスポーツ少年団(指導者3名・団員11名)

男子 ※関東1都7県の輪番制により本県参加無(平成27年度は群馬県より参加)

(6) 関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会

〔実施期日〕 平成27年7月24日(金)～26日(日)

〔実施会場〕 東京都内

〔参加者〕 上沖イーグルススポーツ少年団(軟式野球)

岩槻ジュニアバレーボールスポーツ少年団(バレーボール)

朝霞フレンドリーズミニバスケットボールスポーツ少年団(バスケットボール男子)

行田ラビッツスポーツ少年団(バスケットボール女子)

バドミントン埼玉県選抜(バドミントン)

埼玉県スポーツ少年団空手道部会(空手道)

8 東日本大震災復興祈念スポーツ交流事業

〔実施期日〕 平成28年8月7日(金)～9日(日) 2泊3日

- 〔実施会場〕 スポーツ総合センター
 〔参加者〕 福島県スポーツ少年団 6団52名
 埼玉県スポーツ少年団 11団86名
 〔費用〕 宿泊費・旅費交通費(バス代)は本県で負担。

9 埼玉県スポーツ少年団表彰

- 〔実施時期〕 平成27年12月19日(日)
 〔実施会場〕 浦和ワシントンホテル
 〔受賞者〕 44市町90名
 南部： 9市 33名 西部：17市町24名
 北部： 8市町11名 東部：10市町22名
 〔経費〕 受取参加料：6,500円

10 日本スポーツ少年団顕彰

- 〔受賞者〕 団体(本部) 6市町 指導者 12名

11 スポーツ少年団「スポーツともだち仲間たち」の発刊

- 〔発刊時期〕 7月・12月・3月
 〔配布対象〕 市町村63本部及び1,692団(平成27年度登録団数)

公益4 スポーツ総合センター運営事業

1 スポーツ総合センターの管理・運営

(1) 施設利用に係る受付業務

体育施設、研修施設、宿泊施設の利用について、年間の利用調整、利用申請の受付、施設使用料の徴収などを行った。

(2) 施設設備の維持管理

建物や設備の維持管理を行うとともに、業務委託契約に係る業務進捗状況等の確認を行った。

(3) トレーニング場利用者講習会 (月2回)

トレーニング場を個人利用するための講習会を行った。

参考 施設利用者数

施設	利用者数	施設	利用者数
体育館	52,099名	講堂研修室	50,519名
多目的室	17,864名	その他	641名
体育実習室	11,236名	宿泊施設	12,259名
トレーニング場	16,311名		
庭球場	5,806名	計	166,735名

収益1 大宮公園スポーツランド(飛行塔)の運営

1 大宮公園スポーツランド(飛行塔)の運営

(有)東京ハイランドへ同施設の運来委託。総売上げ15%を本会へ納入。

参考：月別利用者数及び月別収益

月	利用者数	収 益	本会収益 (15%)	月	利用者数	収 益	本会収益 (15%)
4月	6,537名	2,106,100円	315,915円	10月	3,195名	1,055,100円	158,265円
5月	5,780名	2,028,600円	304,290円	11月	2,741名	895,900円	134,385円
6月	1,738名	651,900円	97,785円	12月	1,743名	632,400円	94,860円
7月	583名	248,500円	37,275円	1月	4,982名	1,575,500円	236,325円
8月	1,208名	440,500円	66,075円	2月	2,161名	740,300円	111,045円
9月	4,291名	1,396,200円	209,430円	3月	5,315名	1,718,300円	257,745円
				合計	40,274名	13,489,300円	2,023,395円

収益2 アイスアリーナの管理運営

本会が事業主体となって、さいたま水上公園内にアイスアリーナを整備し、運営を付した施設の貸出しを行なう事で、氷上スポーツの普及・振興と競技力の向上を図った。

月\入場者	一 般	校 外	団体	定期	教 室	クラブ	観覧等	貸 切	合 計
4月	5,824	-	-	134	1,357	741	600	2,622	11,278
5月	5,940	-	-	141	1,061	813	565	2,336	10,856
6月	4,519	-	-	178	1,223	874	562	3,211	10,567
7月	4,089	216	-	192	1,118	1,144	645	3,257	10,661
8月	5,819	0	-	279	1,073	1,682	787	2,901	12,541
9月	4,085	0	-	137	929	1,487	622	3,401	10,661
10月	3,455	146	-	183	901	1,678	574	3,629	10,566
11月	4,626	0	-	157	861	1,611	665	4,018	11,938
12月	7,354	0	-	142	1,138	1,876	847	3,852	15,209
1月	11,271	0	380	209	820	2,397	1,135	2,834	19,046
2月	6,591	213	649	168	1,080	2,046	680	2,825	14,252
3月	5,718	282	409	340	1,169	2,426	668	3,433	14,445
合 計	69,291	857	1,438	2,260	12,730	18,775	8,350	38,319	152,020

法人 県体育協会運営事業

1 諸会議

(1)評議員会

定時 平成27年5月28日(木) ラフレさいたま
臨時 平成28年3月25日(金) ラフレさいたま

(2)理事会

定例第一回 平成27年5月13日(水) スポーツ総合センター
定例第二回 平成27年9月4日(金) スポーツ総合センター
定例第三回 平成27年12月17日(木) スポーツ総合センター
定例第四回 平成28年3月11日(金) スポーツ総合センター

(3)加盟団体協議会

第一回 平成27年5月19日(火) スポーツ総合センター
第二回 平成28年3月17日(木) スポーツ総合センター

(4)市町村連絡会議 (I-5に掲載)

(5)専門委員会

ア 総務委員会

第一回 平成27年5月12日(火) スポーツ総合センター
第二回 平成27年12月15日(火) スポーツ総合センター
第三回 平成28年3月8日(火) スポーツ総合センター

イ 選手強化対策委員会

(ア) 強化対策委員会

第一回 平成27年4月28日(火) スポーツ総合センター
第二回 平成27年9月2日(水) スポーツ総合センター
第三回 平成28年1月13日(水) スポーツ総合センター

(イ) 常任委員会

第一回 平成27年4月28日(水) スポーツ総合センター
第二回 平成27年9月2日(水) スポーツ総合センター
第三回 平成27年12月11日(金) スポーツ総合センター

(ウ) 競技力向上事業関係諸会議

- ・第1回選手強化対策委員会及び競技団体強化・経理担当者合同説明会
期日：平成27年4月28日(火) 会場：スポーツ総合センター
- ・選手強化対策特別委員会
期日：平成27年6月1日(月) 会場：県民健康センター
- ・第70回国民体育大会埼玉県選手団監督選手選考会議・監督会議
期日：平成27年9月2日(水)
会場：スポーツ総合センター
- ・競技別強化対策会議
期日：平成27年11月17日(火)・18日(水) 会場：スポーツ総合センター

ウ 普及委員会

未実施

エ 広報委員会

期日：平成27年7月7日(火) 会場：スポーツ総合センター

オ 施設委員会

期日：平成27年7月2日(木) 会場：スポーツ総合センター

カ スポーツ科学委員会

(ア) スポーツ科学委員会

第一回 平成27年6月16日(火) 浦和コミュニティーセンター

第二回 平成28年3月17日(木) 浦和コミュニティーセンター

(イ) 4専門部会連絡会議

第一回 平成27年6月25日(木) 浦和コミュニティーセンター

第二回 平成27年3月22日(火) 浦和コミュニティーセンター

(ウ) 専門部会

- ・スポーツ科学 3回
- ・スポーツ医学 3回
- ・コーチング 4回
- ・ドーピング防止専門部会 3回

(エ) パネルディスカッションパネリスト打合せ会議 1回

キ 指導者委員会

期日：平成27年12月8日(火) 会場：スポーツ総合センター

(6) 諮問委員会

ア 物品等請負業者選定委員会

期日：平成27年9月18日(金) 会場：スポーツ総合センター

期日：平成28年3月4日(金) 会場：スポーツ総合センター

イ 顕彰委員会

期日：平成27年5月13日(水) 会場：スポーツ総合センター

期日：平成28年2月10日(水) 会場：スポーツ総合センター

ウ 倫理委員会

期日：平成27年10月23日(金) 会場：スポーツ総合センター

期日：平成28年1月20日(水) 会場：スポーツ総合センター

(7) その他

ア スポーツ少年団

(ア) 本部員会

第一回 平成27年5月22日(金) スポーツ総合センター

第二回 平成27年7月4日(土) スポーツ総合センター

第三回 平成27年10月3日(土) スポーツ総合センター

第四回 平成27年12月19日(土) 浦和ワシントンホテル

第五回 平成28年3月4日(金) スポーツ総合センター

(イ) 代議員会

平成27年6月13日(土) スポーツ総合センター

(ウ) ブロック本部長会議

東部：平成27年12月5日(土) 幸手市役所中央公民館(幸手市)

西部：平成27年11月29日(日) ベルヴィーザ・グラン(所沢市)

南部：平成27年11月28日(土) 戸田市文化会館(戸田市)

北部：平成27年11月14日(土) 有恒クラブ 羊山亭(秩父市)

(エ) スポーツ少年団専門委員会等

- ・指導者・リーダー育成委員会 7回
- ・企画広報委員会 9回
- ・活動交流委員会 10回
- ・指導者協議会評議員会 1回

- ・指導者協議会運営委員会 5回
- ・団員増加策に関するプロジェクト 1回
- ・子どもとスポーツの未来を考えるプロジェクト 3回
- ・種目別担当者会議 1回
- ・ジュニアリーダースクール 1回

(オ)市町村スポーツ少年団事務担当者会議

期日：平成28年2月25日(木) 会場：スポーツ総合センター

イ スポーツ指導者協議会

(ア)理事会

第一回 平成27年6月26日(金) 会場：スポーツ総合センター

第二回 平成28年1月19日(火) 会場：スポーツ総合センター

2 その他

(1)体協要覧の作成(名簿編・規程編)

ア 作成部数 200部

イ 配布先 本会役員及び加盟団体

事業報告附属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため作成していない。